

決算総括質疑通告議員

令和2年第6回（9月）定例会

- 1 宮 澤 一 照
- 2 村 越 洋 一
- 3 堀 川 義 徳
- 4 岩 崎 芳 昭
- 5 霜 鳥 榮 之
- 6 高 田 保 則

決算総括質疑通告要旨

令和2年第6回（9月）定例会

1 宮澤 一 照

- 1 一般管理事業（総務課）について
顧問報酬の内訳として、会議等の内容はどのようなか。
- 2 秘書用務について
普通旅費により、事業や施策に反映されている内容はどのようなか。
- 3 地方創生推進事業について
 - 1) 地域力創造アドバイザーを招へいし、調査研究はどのように行われたか。
 - 2) 地域力創造アドバイザーにより調査研究の結果、新たな事業としての創出内容はどのようなか。
- 4 地域づくり応援事業について
市民活動・地域づくり活動に関する相談・運営等の支援は、地域性を活かした支援はどのようなか。
- 5 実質収支について
厳しい財政状況の中、実質収支 17 億 4722 万 9 千円の黒字決算となった財政運営はどのようなか。
- 6 地域活性化施設維持管理事業について
友楽里館の管理状況はどのようなか。
- 7 観光施設整備事業に関連して
高谷池ヒュッテの増築工事後、評価や課題はどのようなか。
- 8 図書館整備事業について
図書館の現状と課題をどのようにとらえたか。

1 行財政改革推進事業について

- 1) 第7次行政改革大綱で取り組むとした「インターネットアンケート調査の構築」の検証はどのようなか。
- 2) ICTの導入によるペーパーレス化の推進方法はどのようなか。
- 3) 窓口業務のデジタル移行（オンライン化）の取り組み方法はどのようなか。

2 広報・広聴活動推進事業について

- 1) リニューアルしたホームページの利便性について、スマートフォン・タブレットの利用者数に変化はあったか。市民の声はどのようなか。
- 2) 掲載内容の管理は、誰がどのように行っているか。

3 食育推進事業について

- 1) 適切な食習慣の定着や市民への食育の周知の取り組みによる成果はどのようなか。
- 2) 地産地消の食育の推進は市民に定着しているか。

4 鳥獣対策事業について

- 1) サルのテレメトリー調査の成果はどうか。
- 2) 野生の害獣の様々なデータを見える化して、対策のスマート化を進めてはどうか。

1 統合マネジメントシステム運用事業について

- 1) 品質に係る取り組みの成果についてはどのようなか。
- 2) 環境に係る取り組みの成果と課題はどのようなか。

2 地方創生推進事業について

- 1) 地方創生に向けた調査研究の成果と課題はどのようなか。
- 2) 妙高わかもの会議の成果と今後の展望はどのようなか。

3 妊産婦・子ども医療費助成事業について

- 1) 妊産婦医療助成の対象者について、課題はどのようなか。
- 2) 子ども医療費助成の実施について、件数は減少しているが、公費負担額はなぜ増加しているか。

4 妙高ふるさと暮らし応援事業について

- 1) 移住支援員の成果と課題はどのようなか。
- 2) 定住促進通学費貸与制度の成果と課題はどのようなか。
- 3) ひとり親家庭への移住支援についてはどのようなか。

5 特色ある教育活動支援事業について

小規模特認校における成果と課題はどのようなか。

4 岩 崎 芳 昭

1 鳥獣対策事業について

- 1) 令和元年度捕獲数の獣種別状況についてはどのようなか。
- 2) 畑作物の被害状況等についてはどのようなか。
- 3) 「狩猟免許、銃砲所持許可取得者」など、駆除の担い手育成が進んでいないように思われるが、どのような状況か。
- 4) 「アオサギ・シラサギ」の飛来が急増し、田植え直後の稲の苗を踏みつぶし等被害が生じている。被害防止の捕獲対策はどのようなか。
- 5) 「ニホンジカ」の頭数が増えている。手遅れにならないよう、頭数削減等の対策取り組み状況はどのようなか。

2 ごみ減量・リサイクル推進事業について

- 1) 令和元年度のごみ 1 人 1 日当たり排出量は 476 g で、第 2 次一般廃棄処理基本計画の目標値を上回っているが、その原因は何か。
- 2) 3Rの「リデュース・リユース・リサイクル」について、具体的にどのような取り組みを展開してきたのか。
- 3) 生ごみの減量対策として、市民運動として定着させる取り組みはどのようなか。

- 4) 電動生ごみ処理機の購入補助事業について、これまでの購入補助した台数とその評価はどのようなか。
- 5) ごみ回収ステーションにおいて、持ち出し日の間違い・分別不良・回収できないごみの持ち出しなど、取り残しシール対応した件数はどのようなか。
- 6) 小学校の授業対応はどのようなか。

3 担い手確保支援事業について

- 1) 農地を集積し、生産現場の強化と遊休農地や耕作放棄地の発生防止についてはどのようなか。
- 2) 家族だけで営むような小規模農業の価値に対する認識はどのようなか。

4 地域経済活性化支援事業について

- 1) 下記事業の取り組み内容と、その総括はどのようなか。
 - ① 妙高あらいまいもんまつり
 - ② あらいまつりの大民踊流し
 - ③ 地域限定プレミアム商品券の発行
 - ④ 無料送迎バス運行
- 2) 各種観光施策との相乗効果はどのようなか。

5 企業立地促進事業について

- 1) 企業誘致活動の取り組み状況はどのようなか。
- 2) 市内外企業への訪問活動件数 87 件の内、トップセールスによる件数はどのようなか。
- 3) テレワークなど、新しい働き方の企業誘致活動はどのようなか。
- 4) 各種支援制度（企業振興奨励条例、創業支援補助金など）も整えているが課題はどのようなか。

5 霜鳥榮之

1 地域安心ネットワーク推進事業について

- 1) 生活支援員・福祉協力員の具体的実態と活動内容はどのようなか。
- 2) 関係者が統一した認識となるような研修会等の実態はどのようなか。

2 一般介護予防事業について

- 1) 地域の茶の間事業の実態はどのようなか。
- 2) 介護予防に携わる市民スタッフの養成と活動実態はどのようなか。

3 地域医療体制確保事業について

- 1) 医師確保の取り組み実態はどのようなか。
- 2) 救急医療体制の実態はどのようなか。
- 3) 透析患者数の受け入れ実態についてはどのようなか。
- 4) 公立・公的医療機関の整備計画について、その後の状況はどのようなか。

4 鳥獣対策事業について

- 1) 農作物被害の実態とその対策・対応はどのようなか。
- 2) 特にイノシシ被害が多く、個体数もかなりの増加傾向にある。その実態をどのように把握しているか。
- 3) 個体数を半減させる取り組みだが、その対策と対応等はどのようなか。

5 観光誘客推進事業について

- 1) 広域観光連携での取り組みはいろいろあるが、その成果と教訓はどのようなか。
- 2) 令和元年度の来客数や宿泊状況はどのようなか。
- 3) 平成 31 年度当初の計画値と実績値の比較はどのようなか。
- 4) インバウンド向けの取り組み実態はどのようなか。

6 道の駅あらい整備事業について

- 1) 「グルメ王国」が選定された根拠は、どのようなであったか。
- 2) 選定後に「撤退」に至った原因をどのように分析しているか。

1 市民主体の健康づくり事業について

健康づくり推進協議会において、健康寿命の延伸についてなどの協議内容はどのようなか。

2 生命地域妙高環境会議事業について

妙高山・火打山における入域料の導入に向けた取り組みについて、地域自然資産法に基づく入域料導入に向けた社会実験の実施の際、周知方法はどのようなであったか。

3 妙高版DMO地域経営推進事業について

- 1) マーケティング事業について集計方法はどのようなか。
- 2) 顧客管理システム活用事業について、CRMの分析や審議の結果をプロモーション活動にどのようにつなげたか。

4 観光施設整備事業について

- 1) 大倉池通行止めの案内看板について、適切に設置されているか。
- 2) 妙高連峰縦走線の整備状況はどのようなか。
- 3) 妙高山麓トレイルコース整備委託について、予算の概要説明時と整備箇所が異なった理由はどのようなか。

5 ガス事業会計について

私有地におけるガスの導管埋設の状況はどのようなか。

6 水道事業会計について

私有地における水道の配水管埋設の状況はどのようなか。